

Japanese Composers

第1夜

日本の作曲家 2019

JFCニューカマーズ

2019年 3月7日木 19:00開演
(18:30開場)

東京オペラシティリサイタルホール



フルート
下払 桐子



オーボエ
芳野 円香



クラリネット
川越あさみ



クラリネット
田中 梨乃



バスーン
河府 有紀



サクソ
菊地麻利絵



サクソ
西 翔



ホルン
庄司 雄大



トランペット
森田小百合



トロンボーン
宮原 健輔

プログラム(演奏順未定)

古澤 勇輔／指人形 (Fl, Ob, Cl, Bsn, Hrn)

高橋 未央／ゆくえ (Fl, Ob, Cl, B.Cl, Bsn)

横田 直行／Impromptu No.5 (Fl, Ob, 2Cl, Bsn, Trbn)

豊住 竜志／ウィンター・トライアングル (Fl, Ob, Cl, Bsn, Hrn)

歳森今日子／ソングス (2Sax, Hrn, Trp, Trbn)

板村 博貴／管楽合奏曲 (Fl, Ob, 2Cl, Bsn, 2Sax, Trp, Hrn, Trbn)

大木 嵩雄／Phantom (Fl, Ob, 2Cl, Bsn, 2Sax, Trp, Hrn, Trbn)

追悼演奏

松下 功／川島 素晴 編／アトールII(協奏曲版)
(A.Sax solo, 2Cl, Sax, Hrn, Trp, Trbn)

入場料 全席自由/3,000円(税込) お問い合わせ 一般社団法人日本作曲家協議会(JFC)

TEL:03-6276-1177

主催:一般社団法人日本作曲家協議会(JFC)

助成:一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC) 後援:一般社団法人日本音楽作家団体協議会(FCA)

Japanese Composers

第1夜

日本の作曲家 2019

JFCニューカマーズ

JFCニューカマーズは、日本作曲家協会の新入会員を紹介するコンサートです。2009年に開始し、その後は40歳以下の若手会員による企画として継続していましたが、2017年より再び新入会員紹介企画としてリスタート致しました。2019年の企画は、吹奏楽における現代音楽作品に取り組む若き吹奏楽団体「現代奏造 Tokyo」のコアメンバー10名による、管楽アンサンブルの演奏会となります。5名から10名までの様々な編成、スタイルによる全7曲に加え、2018年9月16日に急逝した前会長 松下功の作品を、担当である川島が編曲して追悼演奏します。

企画：川島素晴(作曲家・JFC副会長)

作曲家プロフィール



古澤 勇輔

1995年生まれ。東京音楽大学作曲指揮専攻作曲(芸術音楽コース)卒業。
これまでに作曲を河野敦朗、原田敬子、川島素晴、細川俊夫の各氏に師事。第22回東京国際室内楽作曲コンクール入選。Edition Avantus(独)より「Three Studies for Accordion」が出版されている。



高橋 未央

大阪教育大学教養学部芸術専攻音楽コース(作曲科)卒業。同大学大学院芸術文化専攻(作曲科)修了。作曲を北川文雄氏に師事。2009年より一年間渡米。サンフランシスコ音楽院にて管弦楽法を、カリフォルニア大学バークレー校にて映画音楽、ガムラン、パフォーマンスアーツなどを学ぶ。室内オーケストラ、弦楽オーケストラ、女声合唱団、フルートアンサンブル等、各団体からの委嘱による作曲、編曲作品多数。



横田 直行

10歳から作曲をはじめ。1979年、廣瀬量平氏の自由な表現形式の音楽を知り、現代音楽に関心を持つ。その後、氏のアドバイスを受けて本格的に作曲活動を始動。作品は室内楽・歌曲・邦楽作品等の多岐にわたる。第7回日本の音楽展作曲賞優秀賞、第6回・第9回TIAA全日本作曲家コンクール奨励賞、2015年21世紀邦楽プロジェクト奨励賞を受賞。国際芸術連盟作曲家会員。



豊住 竜志

愛知県立芸術大学大学院修了。作曲を石井敏、兼田敏、岡坂慶紀の各氏に師事。第10回2Agosto国際作曲コンクール(イタリア)第1位、第57回日本音楽コンクール第3位などの入賞歴がある。2009年、テノール独唱・合唱とオーケストラのための「Little Things」がボローニャ歌劇場管弦楽団・合唱団により初演、Rai 3で放送された。昭和音楽大学、東京工芸大学にて後進の指導にあっている。



歳森 今日子

東京生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学音楽学部作曲科卒業。作曲を杉田邦江、村井嗣児、北村昭、佐藤真、黛敏郎、松下功各氏に、ピアノを中島純子、木下まさみ、秦はるひ、竹尾聡子各氏に師事。ヒーリングCD、企画CDの作編曲、NHK民放番組音楽制作、楽劇「幻色道成寺」全4幕など。尚美学園大学、尚美ミュージックカレッジ、東京音楽芸術学園高等部講師。



板村 博貴

1975年生まれ。広島県尾道市出身。国立音楽大学音楽学部作曲学科卒業。作曲を和泉耕二、鶴崎庚一、田中利光、野平一郎各氏に師事。



大木 高雄

千葉県生まれ。尚美学園大学 芸術情報研究科卒業。作曲を川島素晴氏に師事。在学中に、第24回名古屋文化振興賞 第二位(佳作)受賞。卒業後はフリーランスの作曲家として活動し、2014年より、BeeTonics Inc.の専属作家・プロデューサー。音楽的雑食が功を奏し、これまでに多くのCM音楽やゲーム音楽を手がける。

演奏：現代奏造 Tokyo

音楽に対する様々な問題意識を共有する若手演奏家により結成された管打楽合奏団。音楽監督に板倉康明を迎え、現代音楽分野で高い音楽性を追究し、表現することを目的としている。定期演奏会を軸に、セミナー、指揮者講習会、作曲家からの楽曲募集などを計画。